

安全データシート (SDS)		作成日 2014年11月25日													
		改訂日 2023年3月15日													
1. 化学品及び会社情報															
化学品等の名称	HISCL CA15-3試薬	※HISCL CA15-3試薬は、R1試薬、R2試薬およびR3試薬の構成成分です。													
製品コード	AN243565														
供給者の会社名	株式会社日本凍結乾燥研究所														
住所	東京都清瀬市松山3丁目1番5号														
電話番号	042-492-5329														
ファックス番号	042-492-5392														
電子メールアドレス	<a href="mailto:jil-hinsho@bcg.gr.jp">jil-hinsho@bcg.gr.jp</a>														
緊急連絡電話番号	042-492-5329														
推奨用途及び使用上の制限	この製品は体外診断用医薬品です。これ以外の目的に使用しないでください。														
2. 危険有害性の要約															
GHS分類	(R1試薬)	(R2試薬)	(R3試薬)												
物理化学的危険性	分類基準に該当しない	分類基準に該当しない	分類基準に該当しない												
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない											
	急性毒性 (経皮)	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない											
	急性毒性 (吸入：気体)	分類できない	分類できない	分類できない											
	急性毒性 (吸入：蒸気)	分類できない	分類できない	分類できない											
	急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	分類できない	分類できない	分類できない											
	皮膚腐食性／刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない											
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない											
	呼吸器感作性	分類できない	分類できない	分類できない											
	皮膚感作性	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない											
	生殖細胞変異原性	分類できない	分類できない	分類できない											
	発がん性	分類できない	分類できない	分類できない											
	生殖毒性	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない											
	生殖毒性・授乳影響	分類できない	分類できない	分類できない											
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない											
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない											
	誤えん有害性	分類できない	分類できない	分類できない											
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない											
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない											
	オゾン層への有害性	分類できない	分類できない	分類できない											
GHSラベル要素	絵表示 (ピクトグラム)	なし	なし	なし											
	注意喚起語	なし	なし	なし											
	危険有害性情報	なし	なし	なし											
	注意書き (R1・R2・R3試薬共通)	安全対策 使用前に添付文書を手しよく読むこと。 取扱後は手や顔など、ばく露した皮膚を洗う。 保護手袋、保護眼鏡を着用すること。													
	応急措置	皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。 皮膚に刺激が生じた場合：医師の診断、手当てを受けること。汚染された衣類を再利用する場合は洗濯すること。 目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 目の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。													
	保管 廃棄 他の危険有害性	2～8℃ 内容物および容器は承認された廃棄物処理場に廃棄すること。 情報なし													
3. 組成及び成分情報															
化学物質・混合物の区別	混合物 R1試薬に以下の成分を含む。 CA15-3 (R1試薬)														
	<table border="1"><thead><tr><th>成分</th><th>エチレンジアミン四酢酸 ニガリウム二水和物</th></tr></thead><tbody><tr><td>濃度又は濃度範囲</td><td>2.0%</td></tr><tr><td>分子式 (分子量)</td><td>C<sub>10</sub>H<sub>14</sub>N<sub>2</sub>O<sub>8</sub>K<sub>2</sub>·2H<sub>2</sub>O</td></tr><tr><td>CAS登録番号 (CAS RN)</td><td>25102-12-9</td></tr><tr><td>官報公示整理番号 (化審法)</td><td>2-1265</td></tr><tr><td>官報公示整理番号 (安衛法)</td><td>2-(4)-115</td></tr></tbody></table>			成分	エチレンジアミン四酢酸 ニガリウム二水和物	濃度又は濃度範囲	2.0%	分子式 (分子量)	C <sub>10</sub> H <sub>14</sub> N <sub>2</sub> O <sub>8</sub> K <sub>2</sub> ·2H <sub>2</sub> O	CAS登録番号 (CAS RN)	25102-12-9	官報公示整理番号 (化審法)	2-1265	官報公示整理番号 (安衛法)	2-(4)-115
成分	エチレンジアミン四酢酸 ニガリウム二水和物														
濃度又は濃度範囲	2.0%														
分子式 (分子量)	C <sub>10</sub> H <sub>14</sub> N <sub>2</sub> O <sub>8</sub> K <sub>2</sub> ·2H <sub>2</sub> O														
CAS登録番号 (CAS RN)	25102-12-9														
官報公示整理番号 (化審法)	2-1265														
官報公示整理番号 (安衛法)	2-(4)-115														
分類に寄与する不純物及び安定化添加物	非該当														

4. 応急措置 (R1・R2・R3試薬共通)		
吸入した場合 皮膚に付着した場合 眼に入った場合  飲み込んだ場合  急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 応急措置をする者の保護に必要な注意事項 医師に対する特別な注意事項		新鮮な空気のある場所に移すこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。 すぐに石鹼と多量の水で洗浄すること。症状が続く場合には、医師に連絡する。 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合は、外して洗うこと。目の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。 口をすすぐ。意識のない人の口には何も与えないこと。ただちに医師に連絡すること。 医師の指示がない場合は無理に吐かせない。 - 個人用保護具を着用すること。 -
5. 火災時の措置 (R1・R2・R3試薬共通)		
適切な消火剤 使ってはならない消火剤 火災時の特有の危険有害性  特有の消火方法 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置		現場状況と周囲の環境に適した消火方法を行うこと。 利用可能な情報はない。 消火作業は、風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。 関係者以外は安全な場所に退去させる。周辺火災時、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。 利用可能情報はない。 消火の作業の際は、必ず保護具を着用する。
6. 漏出時の措置 (R1・R2・R3試薬共通)		
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置  環境に対する注意事項  封じ込め及び浄化の方法及び機材 二次災害の防止策		屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。 作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。風上から作業をして、風下の人を退避させる。 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起さないように注意する。 汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。 乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。 環境規制に従って、汚染われた物体および場所をよく洗浄する。
7. 取扱い及び保管上の注意 (R1・R2・R3試薬共通)		
取扱い  保管	技術的対策  安全取扱い注意事項 接触回避 衛生対策  安全な保管条件 安全な容器包装材料	取扱いは換気の良い場所で行う。 適切な保護具を着用する。取扱後は、手や顔などをよく洗う。 皮、眼および衣類との接触を避ける。 - - 容器は遮光し、冷所 (2～8℃) に密閉して保管する。 一体化している試薬容器およびケース(すでに提供している)を使用する。
8. (ばく露防止及び保護措置 (R1・R2・R3試薬共通))		
管理濃度 許容濃度  設備対策  保護具  特別な注意事項	日本産衛学会 ACGIH  呼吸用保護具 手の保護具 眼、顔面の保護具 皮膚及び身体の保護具	設定されていない 設定されていない 設定されていない 屋内作業場での使用の場合は、発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。取り扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。 必要に応じて防塵マスクを着用する。 保護手袋 保護眼鏡 (必要により、ゴーグル型または全面保護眼鏡) 長袖作業衣 -

9. 物理的及び化学的性質				
物理的状態		(R1試薬)	(R2試薬)	(R3試薬)
物理的状態	物理状態	液体	液体 (懸濁)	液体
	色	無色～淡黄色	茶褐色	無色～淡黄色
	臭い	データなし	データなし	データなし
融点・凝固点		データなし	データなし	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲		データなし	データなし	データなし
可燃性		データなし	データなし	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界		データなし	データなし	データなし
引火点		データなし	データなし	データなし
自然発火点		データなし	データなし	データなし
分解温度		データなし	データなし	データなし
pH		pH 7	pH 7	pH 6
動粘性率		データなし	データなし	データなし
溶解度		データなし	データなし	データなし
n-オクタノール／水分分配係数 (log値)		データなし	データなし	データなし
蒸気圧		データなし	データなし	データなし
密度及び／又は相対密度		データなし	データなし	データなし
相対ガス密度		データなし	データなし	データなし
粒子特性		-	-	-
その他データ		-	-	-
10. 安定性及び反応性 (R1・R2・R3試薬共通)				
反応性		データなし		
化学的安定性		適切な条件下では安定		
危険有害反応可能性		通常の処理ではなし		
避けるべき条件		高温、直射日光		
混触危険物質		データなし		
危険有害な分解生成物		データなし		
11. 有害性情報 (R1・R2・R3試薬共通)				
急性毒性 (経口)		データなし		
急性毒性 (経皮)		データなし		
急性毒性 (吸入：気体)		データなし		
急性毒性 (吸入：蒸気)		データなし		
急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)		データなし		
皮膚腐食性／刺激性		データなし		
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性		データなし		
呼吸器感作性		データなし		
皮膚感作性		データなし		
生殖細胞変異原性		データなし		
発がん性		データなし		
生殖毒性		データなし		
生殖毒性・授乳影響		データなし		
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)		データなし		
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)		データなし		
誤えん有害性		データなし		
12. 環境影響情報 (R1・R2・R3試薬共通)				
生態毒性	水生環境有害性 (短期/急性)	データなし		
	水生環境有害性 (長期/慢性)	データなし		
残留性・分解性		データなし		
生態蓄積性		データなし		
土壤中の移動性		データなし		
オゾン層への有害性		データなし		
13. 廃棄上の注意 (R1・R2・R3試薬共通)				
残余廃棄物		廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。		
汚染容器及び包装		廃棄する際には大量の水と共に流すこと。 廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。		

1 4. 輸送上の注意 (R1・R2・R3試薬共通)		
国際規制	国連番号	非該当
	品名 (国連輸送名)	非該当
	国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	非該当
	副次危険	非該当
	容器等級	非該当
	海洋汚染物質	非該当
	MARPOL73/78附属書 II 及び IBCコードによるばら積み	利用可能な情報はない
	輸送される液体物質	
	その他の安全対策	—
国内規制	海上規制情報	船舶安全法、港則法に従う
	航空規制情報	航空法に従う
	陸上規制情報	—
特別な安全上の対策		運搬に際しては容器に損傷がないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み、丁寧に扱う。
その他 (一般的) 注意		—
緊急時応急措置指針番号		—
1 5. 適用法令		
労働安全衛生法		非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)		エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩 (令和5年3月31日まで) 非該当 改正化学物質排出管理促進法 (令和5年4月1日以降) 該当 第1種指定化学物質、管理番号: 595
毒物及び劇物取締法		非該当
1 6. その他の情報		
<p>このSDSは、JIS Z 7253:2019に準拠して作成しております。記載内容は体外診断用医薬品としての取り扱いを対象としたものであって、他の物質と組み合わせるなど特殊な取り扱いは行わないでください。</p> <p>改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、全ての情報を入手した場合には、追加又は訂正されることがあります。</p> <p>また、含有量、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。すべての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。</p> <p style="text-align: center;">[注意] 本SDSはJIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。</p>		